

横浜市・寿地区で

## 人々とともに生きる

## 姿勢を学ぶ 2 日間



中華街や元町など華やかな観光地に隣接する横浜市寿地区は、かつて日雇労働者の町として知られていました。現在では、高齢者が急増し、医療や福祉の支援を必要とする人たちが多く暮らし、その生活を様々な立場で支える人・団体が活躍しています。

このセミナーでは、路上生活を強いられたり、心身に障がいがあるなど弱い立場におかれた人々や、彼らとともに生き、労する方々のお話を聞き、越冬の医療相談、炊き出し、夜回りに参加し、“ともに生きる”ことを学び、考えます。

特に海外で困難のなかにある人々のための活動をお考えの方のご参加をお待ちしております。

2016年 **12**月**29**<sup>木</sup>日 ~ **30**<sup>金</sup>日  
**13:00** 集合 **16:00** 解散予定

会場

横浜市寿地区周辺  
 宿泊先: 東横 INN 横浜スタジアム前(1人部屋)

定員

12人(保健医療従事者、医学・看護等を学ぶ学生)

参加費

一般 5,000 円、学生 3,000 円 (保険料、訪問先への謝礼含)  
 \* 宿泊費は含まれません。JOCS が予約し、各自お支払いいただく予定です(シングル 6,000 円前後)。  
 \* 参加費は事前振込をお願いします。詳細はお申し込み後にお知らせします。

申込方法

JOCS ホームページ(<http://www.jocs.or.jp>)の専用フォームから  
 もしくは、下記 JOCS 東京事務局まで、電話、メール、FAX で

申込締切

12/12(月)

お申し込み・お問い合わせ

公益社団法人 日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)東京事務局(担当:松浦)

TEL 03-3208-2416 FAX 03-3232-6922 E-mail seminar@jocs.or.jp

## ✦ プログラム(予定) \*一部変更の可能性あります。ご了承ください。

### 12月29日(木)

13:00	集合(JR 関内駅)、会場へ移動
13:30~15:30	カラバオの会・渡辺英俊元代表のお話(地区の概要、活動内容)
15:30~17:30	寿日雇労働組合・近藤昇氏のお話と街歩き(越冬について)
18:00~19:15	ホテルチェックイン、夕食(各自支払い)
19:30~20:45	寿医療班・訪問看護ステーション看護師・森英夫氏、沓澤則子氏のお話(医療ニーズと支援活動)
21:00~24:00	夜回り

### 12月30日(金)

8:45~13:00	炊き出し準備、健康相談、医療班の活動に参加
13:00~14:00	昼食(各自支払い)、休憩
14:00~15:00	医療班の活動に参加
15:00~16:00	JOCS の活動紹介、学びの分かち合い
16:00~	解散後、希望者は配食に参加

## ✦ 寿地区とは・・・

横浜市中区寿町、松影町、扇町、三吉町、長者町にまたがる地区です。約250m四方、面積0.06km<sup>2</sup>の狭い地域に、約100軒の簡易宿泊所が立ち並び、人口は約6,300人です。

## ✦ JOCS とは・・・

「私があなた方を愛したように、あなた方も互いに愛し合いなさい」という聖書のことばに基づいて、1960年から活動しているNGOです。人々が支えあい、ともに生きる平和な世界をめざし、アジア・アフリカ諸国への保健医療従事者の派遣、奨学金による現地の医療従事者の育成、現地団体との協働プロジェクトの実施を通じて、各地の保健医療の向上に取り組んでいます。

## ✦ 2015年のセミナー参加者の感想より(一部抜粋・要約)

- ⊗ 仕事で接する寿地区に在住しているような方々に対する見方や考え方が変わりました。実際に寿地区の人と接して、「人を理解する」とはどういうことか、改めて考えるきっかけとなりました。(看護師)
- ⊗ 普段見えているのに、見ていない世界をリアルに感じることができました。様々な立場、主義、思想の人々がともに生きていく中で、誰も貧乏くじを引くことのない社会システムを作っていくことが重要だと感じました。(医学生)

## ✦ セミナー屋外活動の様子

